

UK X DTC

EXHIBITION

イギリスのティーンズと『これから』を設計しよう～DTC 建築ラボ～

4F 集会室

作品展示 3/12 sat. ~ 3/31 thu. 公開講評会 3/26 sat.



UK TEAM



イギリスのチーム SPUD YOUTH

イギリス・ハンプシャーにあるデザインハブ「spudWORKS」で開催される建築、都市デザイン、パブリックアートに関心のある12歳以上の子どもを対象にしたワークショッププログラムです。
<https://www.spud.org.uk/spudyouth>

DTC TEAM

1年間ワークショップに参加したDTCのプロジェクトメンバー



藏合美晴

5年生です。家では17歳のトイードールと一緒に暮らしています。絵を描くこと、工作をすることが好きで、この建築のワークショップに参加しました。

しづかでオシャレな代官山が好きで、将来は代官山に大い住みたいです。

そして歌になりたいです。



リー慶乃介

将来はいるだけでもクワクワするようなスタジアムやボールパークを作る建築家にならないで、このワークショップに参加しました。

プロの建築家 Chindonさん、そして自分と違う年代や、イギリスにいる仲間たちと協力して、一つの作品を作り上げる経験はとてもよかったです。建築家になりたい夢がさらに大きくなりました。



中川無后

神奈川県の国際高校に通っている高校2年の中川無后です。現在、英語に加え第二外国語でフランス語を学んでいます。趣味は映画を見る事、スポーツをする事です。今現在の将来の夢はアニメーション映画のクリエイターとして沢山の映画を作る事です。クリエイティブなこのプログラムに参加する事で自分の視野を広げる事が出来ています。



ストリート詠美

中学生3年生です。趣味は絵画、水泳、音楽を聽くことです。

好きな科目は科学、経済学と英文学です。

このプログラムには、建物の設計プロセスに興味を持ったのと、イギリスのチームとのコミュニケーションが楽しそうだったので参加しました。

実際に活動はいろいろな経験ができる楽しいです。



高田眞子

大字2年生です。趣味は、映画鑑賞、ミュージカル鑑賞、読書、ディズニーに行くことです。約1ヶ月、様々なことを学びました。

このプロジェクトに関われてよかったです。



市川咲

将来、建築家になりたいので、このワークショップに参加できてうれしかったです。最近は、イギリスのメンバーから送られてきた図面を見て模型を作っていて、とても楽しいです。日本とイギリスのみんなでオンラインで作業を進めていくこともワクワクします。



諸岡裕兎

13歳です。友達からはいつもご機嫌だなと言われます。

音楽を聴くことが好きで、その世界観を映像とともに作っているゲーム音楽を聴くのは特に好きです。その中でも一番好きなものは、ゲーム「アンダーテール」の音楽です。



中葉史人

大学院の1年生です。大学では建築のデザインと都市研究を学習しています。

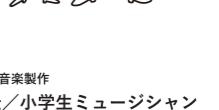
歴史的な建物や街並みを見て回ったり、旅先でスケッチをするのが好きです。

TUTOR

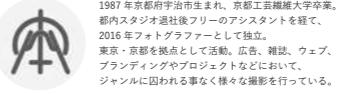
講師

チンドン／建築設計ユニット

チンドンドンドンチンドン
チンドン屋がやってくるとその場がぱッと賑やかになります。
デザインでもっと楽しく！まちをワクワクを中心に行っています。



ドキュメンタリー映像撮影・制作
佐伯邦平／フォトグラファー



1987年京都府宇治市生まれ、京都工芸繊維大学卒業。
専門スタジオ退社後フリーのアシスタントを経て、
2016年フォトグラファーとして独立。
東京、京都を拠点として活動。広告、雑誌、ウェブ、
ブランディング等プロジェクトなどにおいて。
ジャンルに囚われず様々な撮影を行っている。

とにかく音楽の大好きな10歳。
2年前からギターに集中、聴くのも好きで、
感じたことをunknowntreasurasmusicという名前で
Instagramに載せています。ほかに好きなのは、
お話を聞くこと、写真を撮ること、絵を描くこと、
本を読むこと、石を拾うことです。

DT SESSION

PERFORMANCE MOVIE

10年後の未来のあなたへ

才能豊かなティーンエイジャーたちが、第一線で活躍するアーティストと様々なコラボレーションを通して、新しい表現に挑戦するスペシャルコンテンツです。

作品公開
3/28 mon.



いろんな不安が地続きのまま過ぎていった2021年。

そんな中でも、スポーツやダンスなど身体を使ったパフォーマンスを通して、関わった人たちの生み出すエネルギーが、純度の高い感動に結びつく1年でもありました。

今回のDT SESSIONでは、フリースタイルフットボーラー・Kazaneさんにディレクションしていただき、6組のティーンズが、ミュージシャン・kobamutaによるリズムに乗って、今、この瞬間にできる最高のパフォーマンスを行い、未来へのメッセージを表現します。その映像をオンラインで公開して、多くの人たちに届けたいと思います。

2022年の現在を生きるティーンエイジャーたちそれぞれの表現がそっと誰かの背中を押せるような、未来へのラブレターをどうぞ受け取ってください。



INSTALLATION



3/6 sun. ~ 3/31 thu.

4F 創作活動室 2

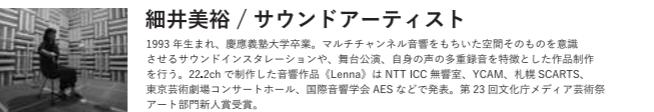
サウンドチェーン

みんなで作った“新しい楽器”「サウンドチェーン」の展示をおこないます。木琴や鉄琴は、同じ素材の木や鉄を違う大きさにすることで、いろいろな高さの音が鳴って音楽を奏でますが、「サウンドチェーン」にはさまざまな素材が使われています。ざらざらした音、まるい音。自分の音と他人の音、普段並べられても一見（一聴？）繋がりがないような“音”たちを、みんなで決めたルールに沿って組み合わせると、どんな音楽が浮かびあがるでしょうか。

もしも、こんな“音”を追加したいと思いついたら、その場で自由に追加してください。

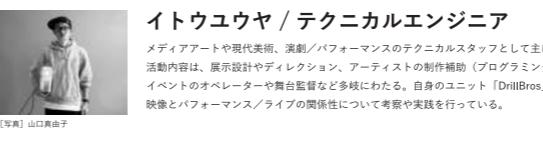
どんな音も、みんなのルール次第でひとつの音楽になります。展示期間中は自動演奏もお楽しみいただけます。ぜひ、聴いて、触れて、そして、実際に演奏してみてくださいね。

音を通してみんなで繋がり、未来へ届ける新しい音の繋がりを創造しましょう。



細井美裕 / サウンドアーティスト

1993年生まれ、慶應義塾大学卒業。マルチチャンネル音響をもとにした空間そのものを意識させたサウンドインスタレーションや、舞台公演、自身の多軸録音を特徴とした作品制作を行う。22.2chで制作した音響作品「Lenna」はNTT ICC無観客、YCAM、札幌SCARTS、東京芸術劇場コンサートホール、国際音響学会AESなどで発表。第23回文化庁メディア芸術祭アート部門新人賞受賞。



イトウユウヤ / テクニカルエンジニア

メディアアートや現代美術、演劇/パフォーマンスのテクニカルスタッフとして主に活動。活動内容は、展示設計やディレクション、アーティストの制作補助（プログラミング・造形）、イベントのオペレーターや舞台監督など多岐にわたる。自身のユニット「DrillBros」（ドリルブロス）では、映像とパフォーマンス/ライブの関係性について考察や実践を行っている。

期間中、どなたでも体験していただけるアート作品です



3/7 mon. ~ 3/31 thu.

4F 集会室

みんなが集まる巣を作ろう

自然に囲まれて過ごす新しい居場所が、DTCに出現します。竹や蘆、葉っぱ、花びら、落ち葉などを使い、誰もが安らげる、そして、それぞれの道へ旅立つまでを過ごす、みんなの集まる「巣」。植物たちはやがて朽ち、土へ還ってゆき、いつしか新しい芽をします。自然の循環の中の過ごす私たちは、どんな新しい息吹が芽生えるでしょうか。いつもと違うDTCで、自然に触れ、日々変化する植物たちを楽しみながら、ゆっくりとお過ごしください。



密林東京 (Akiko Suzuki) / フラワーアーティスト

香川県高松市生まれ。武蔵野美術大学工芸工芸デザイン学科卒業。2013年秋、密林東京をスタート。大胆なアプローチと即興性、繊細な表現を併せ持ち、空間装飾やオブジェ制作、パフォーマンスや仮面の制作など植物を使って幅広い活動を行う。植物のもう生命力や力強い美しさをやり取り、独自の視点で制作を続いている。

3/18 fri. OLAibi special live workshop

「サウンドチェーン」を音楽家 OLAibi さんと演奏するスペシャルセッションを開催します。演奏方法に決まりはありません。心と身体の赴くままに、耳を澄ませ、音を楽しむ。OLAibi さんとどんな音遊びが生まれるでしょうか？（当日受付・先着順）